

熊卓協第39号

令和8年9月15日

九州各県卓球協会・連盟

理事長 事務局 各位

熊本県卓球協会

会長 高木 珠江



九州中学選抜卓球大会における指導者資格について（ご連絡）

平素より、熊本県卓球協会の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、熊本県卓球協会が主催しております「九州中学選抜卓球大会」につきまして、令和9年度からベンチ入りをする監督・コーチについて、原則として公認コーチ資格を有していることを要件とする予定です。

これは、令和9年度に九州卓球連盟が主催される全九州卓球選手権大会（中学の部）においてもライセンス制度が導入されるものと同様の措置で、本件につきましては、今後参加を予定されている中学校の皆様へ、早めにご準備いただく必要があることから、事前に周知させていただくものです。

一方、学校現場においては、必ずしも競技経験や専門的な指導資格を有しない教員が部活動の顧問を担当される場合もあることから、前述の全九州卓球選手権大会（中学の部）の措置と同様に、中学校の教員がベンチ入りする場合については、「卓球公認審判員資格」を有していれば、これを認めることとします。

これは、学校教育の現場において、部活動指導に関する安全管理について必要な研修・教育が行われていることを踏まえ、教員の皆様に過度な負担をお願いすることのないよう配慮したものです。

したがって、参加予定の中学校におかれましては、以下についてご確認くださいませようお願いします。

【チーム・選手のベンチに入る監督・コーチ】

- 1 日本卓球協会の登録会員であること
- 2 日本スポーツ協会（JSPO）スタートコーチ以上の資格を有すること。
- 3 日本卓球公認審判員資格を有すること

※ただし、中学校の教員がベンチ入りする場合は、上記1、3のみで可とする。

なお、資格の種類、取得方法及び大会当日に必要となる資格の詳細等につきましては、正式な大会要項において改めてお知らせいたします。

九州各県卓球協会・連盟におかれましては、各県内の中学校及び関係団体等へ、本件についてご周知いただきますようお願い申し上げます。

参加を予定される皆様へ資格取得等について早めにご確認いただき、円滑な大会運営にご協力くださいますようお願いいたします。

何卒、本件の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。